

2017年名古屋市長選挙
第2次追加マニフェスト（2017年4月17日追加）

河村たかし

庶民ファーストナゴヤ

～税金を1円でも安く

日本最高の福祉をお届け～

【追加抜き出し分】



追加目玉は、1つにさせていただきました。

【マニフェストへの追加場所と追加事項】（案）

1 議会改革・減税・市役所改革など

（14）環境行政の見直し

社会情勢の変化、高齢化を見据えた資源の分別・収集方法（資源の各戸収集やペットボトルなどの分別方針）の議論・検討。売電効率の検討も。

（15）過去の公害問題を克服し、さらに美味しい空気のマチ、ナゴヤへの挑戦

（16）環境政策としての木材活用

名古屋城木造化をきっかけとして公共建築、高層建築などへ木材活用をすすめる。

（17）多様性やLGBTなど性のあり方への理解

男女平等や男女共同参画など、男女だけを前提とした価値観のみに留まらず、LGBTなど性のあり方の多様性についての議論（同性パートナーシップ制度など）や理解を進める。

（18）中学校卒業式の期日と公立高校入試期日について

中学3年生とその保護者にアンケートをとり、いずれを先にすべきかについて議論を深める。政令指定都市において、名古屋方式（卒業式の直後に公立高校入試が行われる）は、大阪・神戸のみ。

2 日本最高の福祉をお届け 福祉マインドの醸成 地域で助け合う仕組みづくりの充実

（10）骨髄移植における「対面」のルール作り

国・骨髄バンクへの働きかけを行う。

（11）学校オープン、地域に公開、コミセンも利用

小学校や中学校の事実上空いている教室やコミセンの活用。例えば、定年を過ぎた人々がボランティア活動など、社会参加を語り合えるように。

3 日本1子どもを応援するマチナゴヤ

（2）の2 なごや子ども応援委員会のさらなる周知

例えば、PTA と一層の連携強化など。

- (3) の2 子どもや青年の就労体験・就労支援の強化
法人会・中小企業同友会などと連携。

4 どえりゃあうれしい庶民の経済



- (7) 金曜日に行なわれている地下鉄終電延長の拡大検討

地下鉄東山線の終電延長（きんトレ101）に続き、他の路線でも終電延長。例えば大曾根から栄など。栄発の終電に間に合うように。市内全域で盛り上がり、経済効果アップを目指す。

- (8) 土地区画整理事業によるマチづくり

遅れている土地区画整理事業を名古屋市が支援し、金融機関と連携し、早期収束を目指す。

5 世界の大都市ナゴヤ 国家的マチづくり デスティネーション（目的地）ナゴヤ

- (1 1) 中川運河を大いに活用

国際級のボートレースなどの開催を目指し、両岸の楽しいマチづくりをさらに強力にすすめる。

- (1 2) さらに便利な交通網などへの取り組み

例えば、JR 新守山駅西の改札口整備・駅に隣接するアンダーパス整備・対面通行について、関係各所にさらに申し入れる。

- (1 3) 名古屋市と愛知県とのありかたについて

名古屋大都市圏については、名古屋市の分割ではなく、いわゆる準独立（立法権、財政自主権など）を目指す。

6 日本で訪れたくないマチ No. 1 からの大逆転 魂を入れるマチづくり

(6) の2 名古屋港・名古屋城の海上交通網

中川運河・堀川・宮の渡し・新堀川の盛り上げ。
例えば、朝日橋で止まっている航路をさらに工夫して、名古屋城のお堀までボートなどで運行できるようにする。

7 歴史から学ぶ防災

(6) 大規模災害時における火災発生への対応

例えば、中川運河や堀川など、河川の水が消火活動に活用できないか、取水方法等についての調査・研究。